

役員会（要旨）

日 時 平成 27 年 4 月 23 日（木）午前 9 時 30 分～午前 11 時 25 分

場 所 学術情報総合センター6F 会議室

出席者

西澤理事長、柏木副理事長、井上理事、宮野理事、石河理事、藤野理事
田中監事、大嶋副学長、桐山副学長、石井学長補佐、松尾大学運営本部長
安積医学部・附属病院運営本部長、浅井法人運営本部調査役
柏村法人運営本部事務部長兼企画総務課長、藤井大学運営本部事務部長
川上医学部・附属病院運営本部事務部長、田口法人運営本部企画監
赤井大学改革・戦略担当部長、片山広報室長、浅井職員課長、緒方財務課長
今村学務企画課長、平井研究支援課長、豊田庶務課長、大槻経営企画課長

【審議事項】

1 大阪市立大学バンコク拠点の設置について

<事項区分>法人事項・大学事項

<所管理事等>西澤理事長

<資料説明者>中川国際センター所長

<概要>

国際化戦略の一環として、タイ・バンコクのチュラロンコーン大学内に本学の活動拠点を形成し、東南アジアのハブ拠点として、質の高い留学生の確保、学术交流の推進、グローバル人材の育成、同窓会ネットワークの形成、産学連携の促進等に取り組む、国際的な本学のブランド力の強化を図る。

<意見内容>

- ・プレスリリースする方向で考えてもらいたい。

<審議結果>

- ・原案のとおり承認。

2 「第 67 回西日本医科学生総合体育大会」開催に伴う大阪市後援名義の使用について

<事項区分>法人事項・大学事項

<所管理事等>井上理事

<資料説明者>熊田学務課長

<概要>

「第 67 回西日本医科学生総合体育大会」開催に伴う大阪市後援名義の使用承認。

※参考

「第 67 回西日本医科学生総合体育大会」

西日本所在の大学の医学部および医科大学の 4 4 校の医科学生が参加し、昭和 24 年から毎年行われており、第 67 回大会の主管校に本校がなっており、運営を行うものである。

スポーツを通じ、各大学が親睦を図り、スポーツの発展奨励に寄与するものであり、大阪市の魅力を内外に発信する機会であることから、設立者である大阪市が後援するにふさわしい大会である。

<審議結果>

・原案のとおり承認。

【報告事項】

1 平成 27 年度 役員の担当について（追加）

<事項区分>法人事項

<所管理事等>西澤理事長

<資料説明者>西澤理事長

<概要>

平成 27 年度公立大学法人大阪市立大学役員の担当について追加があったため報告する。

平成 27 年 4 月 23 日 役員会報告事項

平成 27 年 4 月 27 日 教育研究評議会報告事項

2 平成 27 年度公立大学法人大阪市立大学監事監査計画について

<事項区分>法人事項

<所管理事等>田中監事

<資料説明者>田中監事

<概要>

平成 27 年度公立大学法人大阪市立大学監事監査計画について報告。

<意見内容>

- ・過日の監査ヒアリングの講評で、監事より内部統制の体制については検討事項とすべきという意見があり、法人において検討していきたい。

3 平成 27 年度公立大学法人大阪市立大学内部監査計画書について

<事項区分>法人事項

<所管理事等>西澤理事長

<資料説明者>垣谷内部監査室長

<概要>

平成 27 年度公立大学法人大阪市立大学内部監査計画書について報告。

4 東京活動報告について

<事項区分>法人事項

<所管理事等>柏木副理事長

<資料説明者>白井企画総務課長代理

<概要>

前回報告（平成 27 年 3 月 5 日）以降の東京活動状況について報告。

【主な報告内容】

- 1 法改正の状況及び地方独立行政法人制度の改革に関する研究会について
- 2 東京オフィスからの情報の周知方法の見直し

<意見内容>

- ・東京オフィスからの情報発信をもとに、受信した所属は、共有すべきところに必要な情報を転送し、活用を図っていく。

【その他事項】

1 教育研究評議会について

- ・平成 27 年 4 月 23 日 教育研究評議会の案件確認を行った。
- ・報告事項（4）研究論文の不正行為疑惑に関する調査結果について
- 報告事項（5）平成 25 年度ハラスメント調査の結果報告について

<意見内容>

- ・各調査結果の報告を受け、被申立人に対する退職手当額を決定するに際し、懲戒処分における在職者の取扱いを踏まえた手続きを踏むべきではないのか。
- ・研究行動基準委員会とハラスメント調査委員会はそれぞれで判断を行うものだが、今回はハラスメント調査委員会が研究行動基準委員会の判断に基づいて判断しているように見える。

2 2015 年 4 月 7 日 プレス事項について

<事項区分>法人事項

<所管理事等> 柏木副理事長

<資料説明者> 片山広報室長

<概要>

掲載記事に関して、経緯等について報告。

<意見内容>

- ・本件が 2 回目の事例であるという点が問題である。報道各社からの信用を失うため、責任のある者が対応する体制としなければならない。